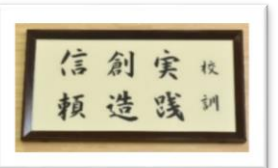




第25号(9月号)
令和3年9月8日
発行: 校長 日下博文



宣言下、二学期がスタート

四十二日間の夏休み、大きな事故やケガがなく過ごせたようで、とりあえずほっとしています。朝、校門で立ち番をしていると大きな声であいさつをしてくれる生徒もたくさんいて、子どもたちの明るい笑顔と元気な声が学校に戻ってきました。

九月一日の始業式は、終業式同様オンライン開催となりました。

二学期のはじまりに際し、私から以下のことを全校生へ伝えていきます。

一. 『全校でコロナウイルスの感染拡大防止に努めること』

二. 『これまで機会があるごとに伝えてきた「たかが挨拶、されど挨拶」学校は勉強するところ』「ありがとうという感謝の心」の三つの当たり前のさらなる徹底』

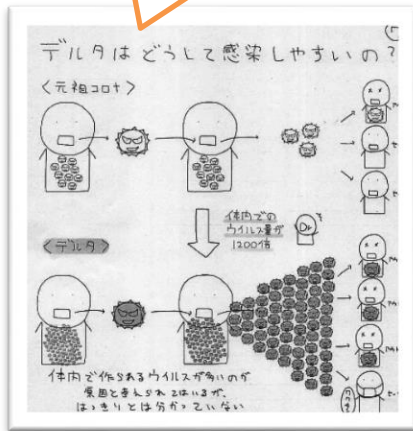
三. 『どのような形であっても、学校行事を実施することができれば、各学級・全校で心一つにして実行すること』の三つを全校生へお願いしています。

また、各学年の学年総務の生徒から学年として重点的に取り組まなければならないことが伝えられ、受験に向けて頑張ることや感染予防を心がけること、授業を大切にすることなどが学年の目標として呼びかけられています。



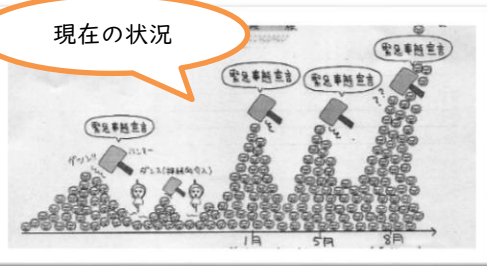
私たちは、どのように防疫すればよいか確認

デルタ型はどのようなウイルスなのか(違い)



そして最後に、生徒指導担当の上畑先生から、現在流行しているコロナウイルスのデルタ型について、「現在の状況」「どんな違いがあるの?」「私たちはどのように防いでいけばいいの?」専門家の資料をまじえながら改めて学校の生活様式の確認がありました。一部ですが、全校で確認した内容を紹介します。

現在の状況



数学・理科甲子園ジュニア

夏休み前になりますが、最新のデジタル教科書とタブレットの使用状況について教科書会社と教育関係の新聞社の取材を受けました。

また、夏休みには数学理科甲子園ジュニアの大会が小野市で開催され、本校生徒も出場し、健闘してくれています。どのような問題が出題されるのか興味もあって見学に行かせてもらいました。そこでは「ロケットが地球に帰還する」とを想定し、重りの入ったカップセルを様々な高さから落下させ、紙製の手作りレシーバーでいかに受け止めるかを競うことが出題されています。



数学理科甲子園ジュニア 2021 兵庫県大会の様子



科学技術の進歩に伴って、コンピュータやスマートフォンは身近なものになり、教科書もデジタル化が進み今や子どもたちはタブレットも常時活用し、宇宙の技術について考える時代がきたのかと、とても驚いています。新しい教育の時代がやってきています。これまでの教育で培ってきたよさを大切にしながら、次の時代に生きる子どもたちの教育を、保護者の方々と一緒に考えて進めていきたいと思います。今学期もこれまで同様、どうぞよろしくお願ひします。

君の背中に声援あり!

- ★第65回兵庫県中学校総合体育大会 7/27・28
ソフトテニス競技大会 男子学校対抗戦の部 第3位
男子個人戦の部 第5位 中塚善晴・福島博
- ★第65回兵庫県中学校総合体育大会 7/29・30
柔道競技大会 男子団体の部 第3位
男子個人戦 50kg級 第3位 山口天晴
66kg級 第3位 山内煌
73kg級 第3位 山本龍之介
女子個人戦 軽量級 第3位 三隅一葉
中量級 第3位 福嶋麗風
- ★全日本卓球選手権大会カデットの部西播予選 8/1・9
男子1年生シングルの部 第3位 山崎匠真
男子ダブルスの部 第3位 堂野充丸・垣尾陽斗

- ★たつの市「人権文化をすすめる市民運動」8/1
人権啓発作品展
人権ポスターの部 教育委員会賞 勝間心音
入選 山野沙織 西山明衣
人権作文の部 入選 澤田奈生子 山内煌
小林杏実
人権標語の部 優秀賞 三村真子
入選 田村瑛愛 池内星七
- ★第18回たつの市中学生サミット 8/1
優秀賞 龍野西中学校生徒会
- ★第70回近畿中学校総合体育大会 8/7
柔道競技 男子団体の部 第5位
- ★第55回兵庫県サッカー選手権大会 9/4
西播磨予選大会 優勝

昨年は開催できなかった夏の総合体育大会(揖龍・西播・県・近畿)が七月末から開催されました。柔道の男子団体とソフトテニスの男子個人で近畿大会へ出場し、最後まで粘り強く頑張ってくれましたが、あと一步のところまで全国大会へは届きませんでした。